

# どじょう養殖実証実験



## 農業利用

熱交換器を使って温泉で温めた循環水（井戸水等）や、温泉そのものをハウス内に流すことで、ハウスを温めることができます



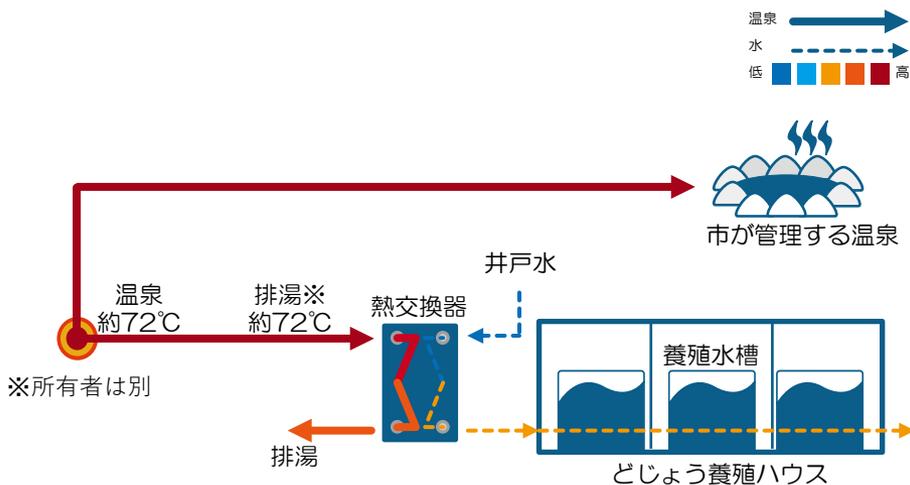
## 概要

平成26年度に温泉熱の再利用を目的として、コンソーシアム（市、民間事業者、大学、旅館など）を立ち上げる。熱水を利用した温室ハウスや水産物の養殖を事業化する、ということで事業は終了した。しばらくした後、市の要望と合致する事業者が見つかり、どじょう養殖実証事業が始まった。能登島どじょうとしてブランド化や雇用創出、また地域の特産品として近隣宿泊施設で提供することを目指し取り組んでいる。

事業者名	(株)ファーム・エンジン
所在地	石川県七尾市
泉質	単純温泉
温泉温度	72°C
熱利用温度	72°C
稼働開始	2018年



## 主な温泉熱利用方法のシステム



※所有者は別

※源泉施設のタンクからあられる分を使用

## 主な効果

### 能登島どじょうブランド化によるにぎわい創出



- 余剰温泉の活用
- 地域の雇用創出
- 新たな特産品、地域ブランド化による産業振興
- 近隣旅館等への提供